

紅葉の奥多摩

大檜峠から大塚山

実施日 2010年12月4日(土)

天候 晴れ

リーダー 馬場 清士 (小池Lから変更)

参加者 吉田伊勢次郎、上野キヨ、渡辺清、佐藤金治、山口駿三、伊東勝昭、馬場清士、福島政幸、渋谷京子、中村友子、伊藤久雄、石原勝正、柴田政春、(ゲスト1宮下良之) 計14名

費用 1,080円 (立川駅起算)

タイム 鳩ノ巣駅(9:10)越沢バットレス(9:45)大檜峠(10:48~11:00)御岳ビジターセンター(12:13~13:00 昼食)大塚山(13:35~13:45)丹三郎(15:00)古里駅(15:20)

天気快晴、鳩ノ巣駅前の青梅街道を渡り、鳩ノ巣溪谷を眼下に見ながら、鳩ノ巣大橋を渡っていく。



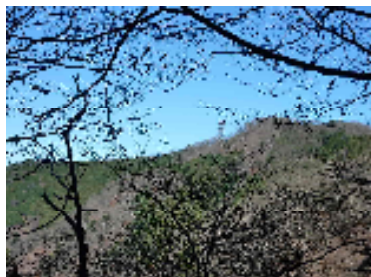
名残の黄葉がチラホラと見える集落を抜け山道に入る。

植林の杉林の山道は何とも味気ない。

寸庭への道を分け、越沢沿いに暫く行くと越沢バットレスの見晴台に着く。

越沢バットレスは、岩登りを始める人達の練習場だ。夏場にはかなりの人で賑わうが、今は誰もいない。バットレスを過ぎ、更に山道を行くと大檜峠に着く。

ここは、御岳、海沢、上坂、越沢への十字路となっている。一休みして御岳へと向かう。御岳山の山肌を越沢を右に左に渡りながらトラバースしてい



く。ほどなく宿坊の建つ場所に出て、暫く行くと御岳ビジターセンターの前に出た。此処の陽だまりで昼食とした。ケーブル



カーの御岳山駅前広場からの見晴らしがとても良い。麓の町並みをはじめ、奥多摩の山々、高

水三山の遥か向うに東京スカイツリーが遠望出来る。

駅前広場から北に大塚山へ向かう。葉が落ち切った冬枯れの雑木林の中を落ち葉を踏みしめ、左に御岳山奥ノ院を望みながら行くと、大塚山だ。大小の電波塔が2基立っている。



大塚山から北に向かって、急な丹三郎尾根を下っていく、陽が西に傾き、北斜面の杉林はなんとも薄暗い。

急降下が終わると丹三郎集落に出る、一休みして街道を20分ほど行くと古里駅に着いた。ケーブルカーに乗らず、マイナーな尾根を歩いた、冬枯れの静かな一日であった。

ピンチヒッターのリーダーでしたが、参加された皆さん有難うございました。お疲れ様でした。

(記&写真・馬場清士)

